

伊賀市 事務事業評価シート

施設の管理・運営

	コード	名 称		コード	名 称
事業名	930	市営住宅維持補修業務	会計	01	一般会計
基本施策	30	伊賀市らしい住まいと居住環境を創造する	款	08	土木費
			項	05	住宅費
			目	01	住宅管理費
担当部課名	建設部 建築課		細目	101	住宅維持管理経費
作成者氏名	中島美輝	連絡先	細々目	02	市営住宅維持補修事業
		22-9830			

事業の計画・内容

設置目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
	市営住宅・改良住宅に入居あるいは、これから入居される市民	市営住宅・改良住宅の営繕により、住宅環境の改善を図り、良好な住宅を維持する。
本年度事業内容	市営住宅・改良住宅の屋上防水工事や入退去修繕事業を行う。	
運営主体	☒ 直営 ☐ 指定管理 ☐ 民間委託等 (委託先:)	根拠法令・要綱等 公営住宅法
市内の類似施設	県営住宅、雇用促進住宅	

投入資源

		H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員	正規職員 (人)	2	2	2
	人件費合計(A)	14,400	14,400	14,400
②支出内訳(千円)	事業費(B)	48,300	56,076	0
	委託料			
	補修工事費	47,516	51,205	
	材料費	645	800	
	その他	139	4,071	
合計(A+B)		62,700	70,476	14,400
③財源内訳(千円)	特定財源			
	国県支出金			
	受益者負担			
	その他特財			
	一般財源	62,700	70,476	14,400
上記①～③に関する特記事項				

事業実績

活動指標	単位	実績値	目標値	
		H17	H18	H19
屋上防水事業	棟	3	3	3
入退去修繕事業	戸	23	20	20

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
屋上防水事業	1棟当たりの事業費を抑える。	%	100 目標 ()	97	94
入退去修繕事業	1戸当たりの修繕費用を抑える。	%	100 目標 ()	97	94

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

市営住宅・改良住宅とも経過年数が過ぎているため毎年修繕工事費が増しているが、よく精査し少しでも費用を抑えるようにしていく。

評価	必要性	4	入居者が快適に生活していくためには不可欠であるが、極力、経費を抑えるよう工夫する。	総合評価
	有効性	4		A
	達成度	4		
	効率性	4		